

II 新宿区の文化芸術振興施策

1 新宿区総合計画・第一次実行計画に掲げる基本施策と計画事業

新宿区では、「文化芸術創造のまち 新宿」の実現をめざして、新宿区総合計画・第一次実行計画で、次の6つの基本施策を定め、取り組みを進めてきています。

6つの基本施策と計画事業

- | | |
|--|--|
| ◇文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信
漱石山房の復元に向けた取り組み、落合の文化
歴史資源の整備・活用等 | ◇区民による新しい文化の創造
地域のお宝発掘、文化体験プログラムの展
開等 |
| ◇文化芸術創造の基盤の充実
新宿文化センターの管理運営、財団法人新宿文
化・国際交流財団運営助成（主な経常事業） | ◇文化芸術創造産業の育成
文化創造産業育成委員会の設置、
新宿文化ロードの創出等 |
| ◇新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信
（仮称）新宿文化観光ビューローの設置等 | ◇多文化共生のまちづくりの推進
理解と相互交流（地域と育む外国人参加の
促進） |

また、新宿区総合計画・第一次実行計画に掲げる基本施策と計画事業をあわせた文化芸術振興施策として、次の取り組みを進めてきています。

2 文化鑑賞機会の提供

オーケストラ、ミュージカル、ジャズ、能狂言等、子どもから大人まで楽しめる幅広い文化鑑賞の機会を提供しています。

◇オーケストラ

ファミリー音楽館メインコンサート、新宿文化センター開設30周年記念コンサート等

◇ミュージカル

夏目漱石生誕140年記念事業ミュージカル『坊っちゃん!』、生と死と輝きの物語・ミュージカル『火の鳥 鳳凰編』（新宿区・劇団わらび座共同制作）等

◇ジャズ

新宿文化ロード2008「ラテンジャズコンサート」等

◇狂言

新宿文化センターリニューアル記念「名作狂言の会」等

3 参加・体験の場の提供

子どもから大人まで気軽に参加し、体験することができる「文化体験プログラム」（染色・日本舞踊・三味線・狂言・ミュージカル等）や「ファミリー音楽館」（ヴァイオリン・フルート・トランペット等の楽器やアナリゼを体験）等の参加・体験型事業を展開してきています。

4 発表の場・機会の提供

- (1) 新宿文化センター大ホール（定員1802名）・小ホール（定員210名）、角筥・牛込箏笛・四谷区民ホール（定員236名～450名）、区民ギャラリー、ギャラリーオーガード「みるっく」等、活動内容や作品に合わせた様々な発表の場を提供しています。
- (2) 区民合唱団の編成・運営、新宿区を活動拠点にする音楽関係団体や合唱団への発表の場の提供、区内小中学校等の吹奏楽団によるブラスフェスティバルの開催等、活動内容や作品に合わせた様々な発表の機会を提供しています。

5 活動の支援・助成

広報しんじゅく「区民のひろば」や区民活動支援サイト「キラミラネット」による活動情報の紹介・発信、毎年40件（文化観光国際課実績）を超える「後援」・「共催」事業の実施、「協働事業提案制度」や「新宿区協働推進基金NPO活動資金助成事業」による活動助成、新宿文化センター・生涯学習館の登録団体の「優先受付・利用料減免」等、様々な活動の支援・助成を行っています。

6 文化財の保護等

文化財保護法や新宿区文化財保護条例に基づく文化財の調査及び指定・登録を行っています。
また、新宿ミニ博物館として、目白学園遺跡を紹介しているほか、文化財の特別公開等にあたっては、区民ボランティアである文化財協力員の参加・協力を得て、文化財の紹介を行っています。
さらに、新宿歴史博物館や林芙美子記念館の運営を行い、新宿の歴史・文化の情報発信事業等を展開しています。

7 連携・協働の実践

- (1) 「後援」・「共催」、「実行委員会への参加」等の方法により、区民・文化芸術団体・企業・学校・財団等と連携して、「森の薪能」、「歌舞伎町ルネッサンス」、「新宿エイサーまつり」、「新宿文化ロード」等の様々な文化芸術イベント等を実施してきました。
また、損保ジャパン東郷青児美術館との連携による「ガイドボランティア」や「区民向け鑑賞会の実施」等も行ってきました。
- (2) 文化芸術の創造や交流のための拠点として、学校統廃合によって、閉校した小学校を積極的に活用しています。
平成17年（2005）4月 芸能花伝舎（旧淀橋第三小学校）
平成20年（2008）4月 吉本興業グループ東京本部（旧四谷第五小学校）
平成20年（2008）4月 東京おもちゃ美術館・四谷ひろば（旧四谷第四小学校）

8 多文化共生のまち新宿ー理解と相互交流ー

平成17年（2005）9月に、しんじゅく多文化共生プラザを開設し、多言語による相談と情報提供、日本語学習支援等を行っています。また、多くの国の文化にふれる様々な機会の提供として、「国際理解講座」を実施しているほか、外国人区民への日本文化の紹介、NPO団体等の実施する多文化の紹介・交流イベント等に「後援」・「共催」を行っています。

9 情報発信

新宿区ホームページから区内の歴史文化資源や文化芸術イベント情報の発信を行っています。また、落合の文化人を紹介した『落合の追憶』や夏目漱石を紹介した『漱石山房秋冬』等の小冊子の作成、新宿の名所や文化財を多数紹介し、これ一冊で新宿がまるごと分かる『新宿文化絵図』（平成19年（2007）3月）の発行、新宿歴史博物館やふれあいフェスタ等のイベントを通して新宿の今昔を伝える写真展等、様々な情報発信を行ってきています。

なお、「新宿区の文化芸術振興施策」の詳細については、63頁の資料5に詳しく記しています。



『新宿文化絵図』



小冊子『落合の追憶』、『漱石山房秋冬』や『新宿まち歩きガイド』などのマップ類



ホームページによる
情報発信



イベント等での情報発信
(ふれあいフェスタの新宿今昔写真展)